

大熊町栽培施設等整備事業
公募型プロポーザル企画提案図書の仕様書

1 企画提案図書作成の留意点

以下の内容を踏まえて、企画提案図書の作成を行うこと。

(1) 実施方針に関すること

ア 事業の理解度

本事業の設計及び施工を行うにあたり、大熊町栽培施設等整備事業公募型プロポーザル実施要領にある事業目的、内容、条件に対する考え方を示すこと。

イ 事業の実効性

大熊町栽培施設等整備事業における整備施設の仕様書「2 事業内容(4)施設概要」にある各施設及び附属施設（以下「各施設等」という。）の実施設設計及び施工の工程や必要となる労力や資材の確保手段について、実効性の高い事業計画を提案すること。

(2) 地域貢献に関すること

ア 本事業における地元産業の活用

① 各施設等の施工に当たり、1(1)イの内容を踏まえて、労力や資材の確保及び調達における大熊町内事業者の活用を提案すること。

② 事業完了後の各施設等における修繕等の需要に対し、大熊町内の事業者が対応することができる仕組みを提案すること。

(3) 生産経営に関すること

ア 各施設等の構成・構造等に関すること

① 事業用地の気候や周辺環境に配慮した各施設等（構成、構造、設備、規模、配置等）の提案をすること。

② 冷暖房設備に関するエネルギー源と動力費に関する経常的コストを試算し、提案すること。

イ 生産機能に関すること

① 以下の生産計画により、各施設等における生産行為に必要な設備を提案すること。

栽培品目	計画栽培面積	備考
イチゴ	20,000㎡程度 2.0ha程度	品種は一季成り、四季成り共に栽培することを考慮し、四季成りの栽培面積は概ね栽培施設の半分の面積とする。

- ② 上記①において、以下の点について提案すること。
 - ・上記品目の栽培設備を整備することによる適切な生産量、品質、歩留り、必要面積、作型等について
 - ・生産行為の工程及び動線、従業員や設備の配置等における効率かつ合理的な計画について
- ③ 育苗に関して提案すること。
 - ・苗の購入、育苗方法、定植苗の外部購入、苗購入と育苗の併用等について
- ④ 一季成り、四季成り、それぞれの栽培品種を記載し、想定される年間売上高の目標値の目安を示すこと。

(4) 技術提案に関すること

ア 栽培技術指導について

- ① 栽培生産技術指導計画書等を作成すること。
 - ・栽培技術の指導体制とその指導方法を提案すること。
 - ・研修や指導者の派遣等を含めた長期的な指導計画を提案すること。

イ 病虫害対策について

- ① 病気対策・害虫対策について、それぞれソフト（手法）・ハード（施設・設備機器等）の両面から提案すること。
- ② 病虫害被害が発生した場合の生産者及び応募者の対応について提案すること。

ウ 経費削減策について

- ① 作業労力削減策について具体的な方法とその効果を提案すること。
- ② ライフサイクルコスト（LCC）の削減について、施設内で使用するエネルギーの削減策について具体的な方法とその効果を提案すること。
- ③ 中長期的な修繕及び更新に係るコスト縮減策として、具体的な中長期修繕・更新計画を作成、提案すること。

エ 保証内容について

- ① 施設本体、及び施設内各設備機器類に係る保証の具体的な条件、範囲、期間、内容等について、優位性を提案すること。
- ② 施設稼働後の施設本体、及び施設内各設備機器類の保守点検やアフターケアの頻度、期間等を具体的に提案すること。

オ 本事業に関する全体の工程管理体制について

- ① 設計施工一括発注方式の利点を活かして、実施可能な工期短縮案を提案すること。
- ② 事業全体の工程管理方法を具体的に提案すること。